

港湾事業特別会計

留萌市地域振興部港湾・再生可能エネルギー室港湾振興係
TEL 0164-56-4705

総括

留萌港は、旭川市を中心とした上川・留萌・空知地域の産業・生活を支える物流拠点として重要港湾に指定されています。
留萌港では、一度に大量の貨物を輸送することができる大量低コスト輸送に対応するため整備を進めてきた三泊地区-12m岸壁は、3万トン級の大型船舶の入港が可能となっております。
留萌港における主な取扱輸入貨物は、石炭、アスファルトなどで、令和5年の取扱輸入貨物量は159,627tとなり、令和4年(189,456t)と比較して29,829t(15.7%)の減少となりました。その主な要因は、ロシア・ウクライナ情勢の影響によります。また、取扱輸出貨物は令和4年に引き続き令和5年も取扱はありませんでした。
令和5年度の港湾事業特別会計の決算状況は、歳入歳出ともに139,561,549円となりましたが、実質的には一般会計からの補てんで収支均衡を図っております。

収入

■前年との比較

①港湾使用料

港湾施設用地使用料の減少に伴う減

②繰入金

収支不足のため一般会計より補てんしているもので、前年度より支出が減少したことによる減

③市債

市債は、資本費平準化債となっています。

(単位:千円、%)

予算科目	令和5年度			令和4年度		令和4年度決算との比較	
	予算額	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	C (A-B)	C/B
①港湾使用料	42,925	42,271	30.3	59,373	46.0	△ 17,102	△ 28.8
②繰入金	91,069	87,991	63.0	67,086	41.6	20,905	31.2
③市債	9,300	9,300	6.7	14,400	12.4	△ 5,100	△ 35.4
④諸収入	0	0	0.0	145	0.0	△ 145	△ 100.0
合計	143,294	139,562	100.0	141,004	100.0	△ 1,442	△ 1.0

支出

■前年との比較

①港湾施設費

工事請負費の増加に伴う増

②公債費

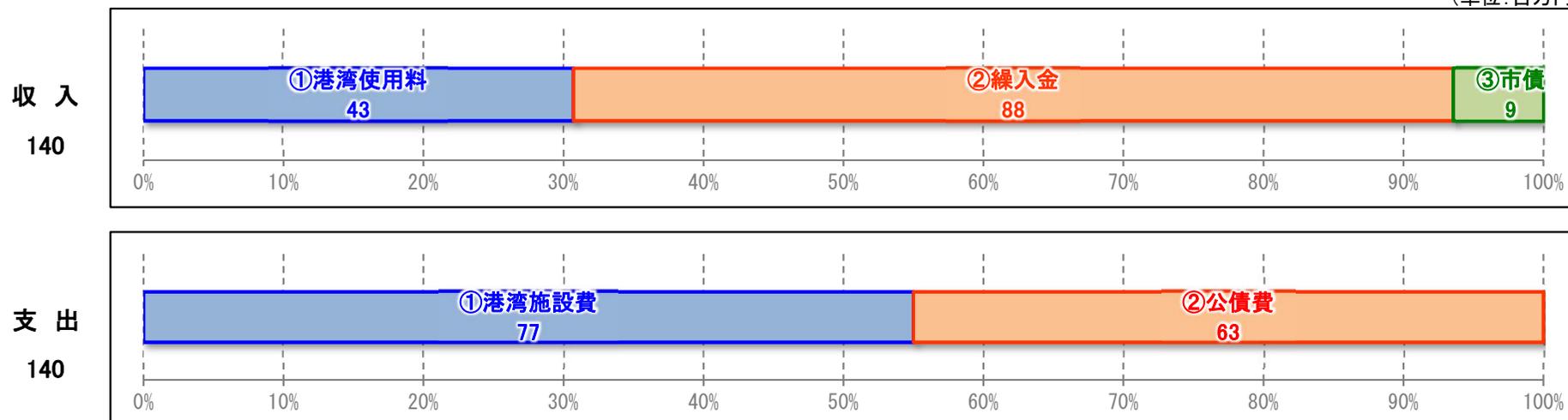
市債の償還完了による元金の減少による減

(単位:千円、%)

予算科目	令和5年度			令和4年度		令和4年度決算との比較	
	予算額	決算額A	構成比	決算額B	構成比	C(A-B)	C/B
①港湾施設費	79,314	76,542	54.8	61,792	40.5	14,750	23.9
②公債費	63,020	63,020	45.2	79,212	59.5	△ 16,192	△ 20.4
③予備費	960	0	0.0	0	0.0	0	—
合計	143,294	139,562	100.0	141,004	100.0	△ 1,442	△ 1.0

収支の状況（令和5年度決算）

（単位：百万円）



令和6年度執行状況（9月30日現在）

収入

■収入の状況

- ① 港湾使用料 港湾施設（土地）の使用料、船舶給水使用料、引船使用料などで、収入率は約65%となっています。
- ② 繰入金 市から港湾事業への繰出し（負担）で、年度末の収入となります。
- ③ 市債 船舶給水栓補修工事の市債となっており、年度末の収入となります。

（単位：千円、%）

予算科目	令和6年度収入状況		
	予算額	収入済額	収入率
① 港湾使用料	51,544	33,313	64.6
② 繰入金	64,421	0	0.0
③ 市債	8,000	0	0.0
合 計	123,965	33,313	26.9

支出

■支出の状況

- ① 港湾施設費 人件費や委託料、燃料費、光熱水費の支払いなどに執行されています。
- ② 公債費 市債（借金）の返済は、9月及び3月払いのため予定通りの執行となっています。

（単位：千円、%）

予算科目	令和6年度支出状況		
	予算額	支出済額	執行率
① 港湾施設費	70,154	16,549	23.6
② 公債費	50,811	25,664	50.5
③ 予備費	3,000	0	0.0
合 計	123,965	42,213	34.1